

令和4年2月24日

保護者の皆様へ

那覇市立垣花小学校
校長 宮城 弘之
(公印省略)

学校評価保護者アンケート結果のお知らせ

立春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より学校教育へのご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、年末に行った学校評価アンケートの集計結果がでましたのでお知らせいたします。また、ご意見・ご要望に関しては、全職員で確認しました。次年度に生かしていきたいと考えております。今後とも本校教育へのご支援ご協力を宜しく願います。

4：あてはまる 3：どちらかといえばあてはまる 2：どちらかといえばあてはまらない 1：あてはまらない

(数値の単位は%になります。)

令和3年度保護者アンケート						
	評価項目	4	3	2	1	肯定割合
1	垣花小学校は「夢と希望を育み どの子ども楽しく学び 生き生きと活動する 垣花っ子の育成」の教育目標にむかって取り組んでいる。	55.9	41.2	2.9	0	97.1
2	学校は、「よく考える子」「思いやりのある子」「たくましい子」「ききあう子」の実現に向けて、工夫した取り組みを行っている。	54.4	42.6	3	0	97
3	学校・学級は、学習の内容や子どもの様子を各種のお便り・お知らせで知らせている。	47.1	50	2.9	0	97.1
4	学校は、保護者・地域の願いを受け止め、願いに沿った教育を展開している。	60.3	36.8	2.9	0	97.1
5	学校は施設の保清、安全管理に努めている。	54.4	42.6	3	0	97
6	学校は、子どもに基礎的な学力が身に付く取り組みや指導を行っている。	45.6	45.6	7.4	1.4	91.2
7	教職員は、子どもの能力や努力を適切に評価している。	44.1	47.1	7.4	1.4	91.2
8	学校は、社会におけるマナーやルール、規範意識を守る態度を育てるよう取り組んでいる。	54.4	44.1	1.5	0	98.5
9	学校は、不登校をなくすための支援や援助を行い、改善にむけて適切に取り組んでいる。	50	42.6	7.4	0	92.6
10	学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	55.9	38.2	5.9	0	94.1
11	教職員は、子どもたちのよさや気持ちを理解し、共感的に接してくれている。	45.6	45.6	8.8	0	91.2
12	教職員は、子どものことについて相談に応じてくれる。	52.9	44.1	3	0	97
13	学校は、子どもたちが健康の保持・増進ができるよう、体力づくりや食に関する指導を行っている。	54.4	41.2	4.4	0	95.6
14	学校は、コロナウイルス感染予防に関する指導を行うことで、子どもたちの健康管理への意識を高めるようにしている。	45.6	51.5	2.9	0	97.1
15	学校は、自分たちの学校を誇りに思うよう地域の歴史とよさを理解する教育活動に取り組んでいる。	50	47.1	2.9	0	97.1
16	学校は、交通安全・事故防止に心がけ、適切な配慮や子どもへの指導を行っている。	50	47.1	1.5	1.5	97.1
17	学校は、地震や火災・津波などについて、子どもが避難の仕方を知り、自分の身は自分で守れるよう指導している。	45.6	54.4	0	0	100

保護者の声（要望、意見）・・・→は学校からの回答になります。

○少人数のため、生徒と先生の距離が近くて、よいと思います。行事の予定もかなり早くお知らせがあるので、よく月の仕事の調整もしやすく助かっています。

○先生方の温かいご指導のおかげで、子供達が楽しくのびのびと学校生活を送ることができています。本当にありがとうございます。

○子ども達のために、休日出勤をし、夜遅くまでお仕事をされていて感謝しかありません。いつもありがとうございます。

●学校行事について。年間行事表や学級・学校だより等でお知らせいただいているので、HPには載せないで欲しいです。

→安全面やプライバシー面を鑑み来年度からHPに掲載しない予定です。

●紙媒体のお便りを減らして欲しい。

→アンケートなど、少しずつではありますが、電子化を進めています。しかし、WIFI環境やデジタルコンテンツを活用するのが難しい家庭もありますので紙媒体と併用ということになります。

●宿題以外に実施している教材の方が多いため、宿題の丸付けは宿題を出した教師が実施すべきであり、生徒自身に実施させる手法等も取り入れるべき。

→すべてではありませんが教師も丸付けを行っています。また、生徒自身に丸付けを行う方法も取り入れております。しかし、家庭での丸付けをお願いしている理由としては、お子様の学習状況や進路の確認も含まれております。学校だけではなく、ご家庭でのサポートも必要になってきますのでご理解とご協力よろしく願いいたします。

●子供達は1人1人違うので、もう少し学習面に、力を入れてほしい

→学校の方でも一人一人に対応した学習を模索しています。しかし、特に今年度はコロナ禍、補習指導に充てる時間が少なかつたと思われます。引き続き子ども達一人一人にあった学習方法を考えていきたいと存じます。